

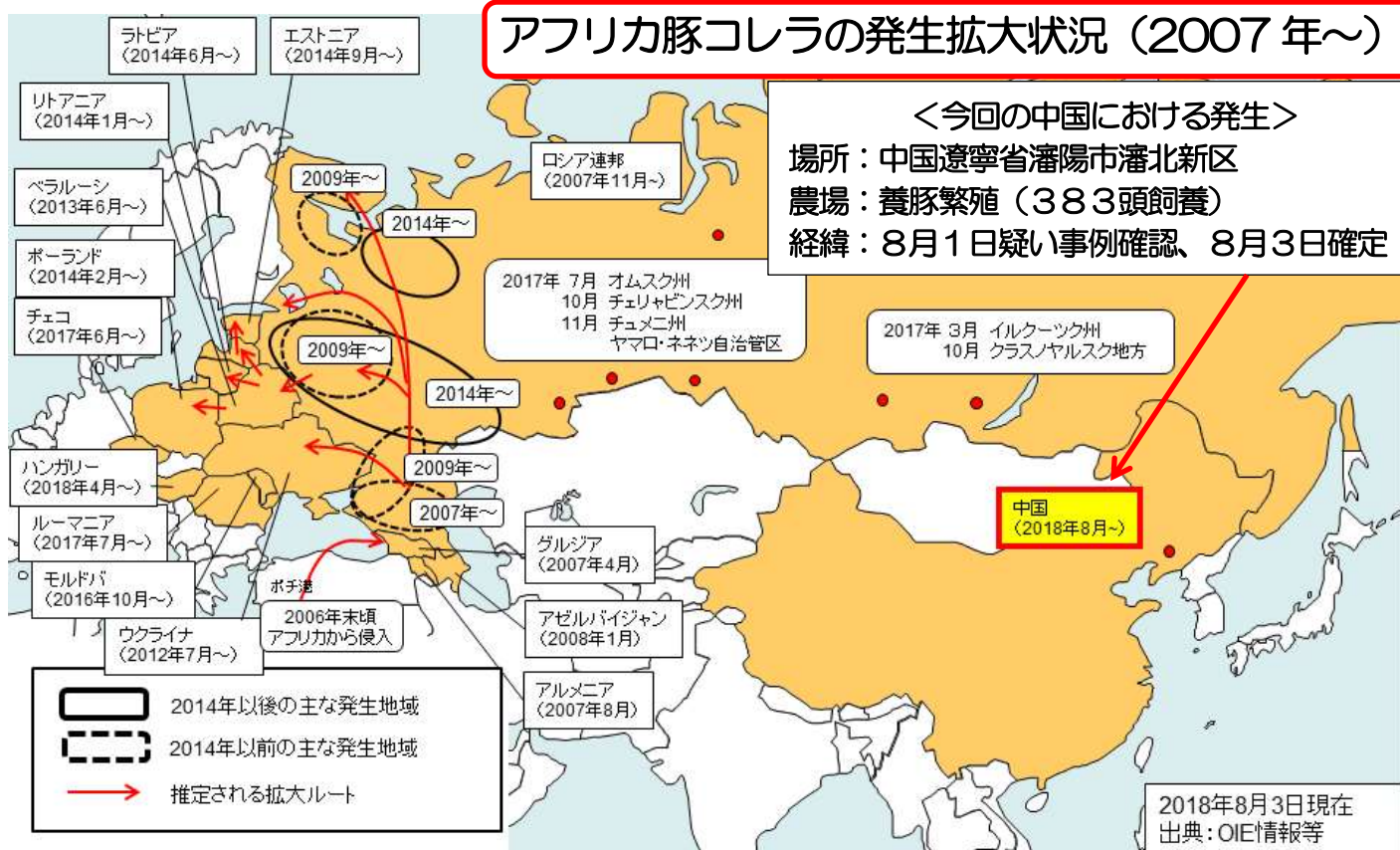
中国におけるアフリカ豚コレラ発生について！

家畜衛生上極めて重要な豚の伝染病であるアフリカ豚コレラが、8月3日、中国遼寧省瀋陽市の養豚場で確認されました。

～本病の国内への侵入リスクが高まっています！！～

家畜飼養者の皆様は、発生地への渡航は慎み、農場入場者の渡航歴を確認していただくとともに、飼養衛生管理基準を厳守し、気を引き締めて防疫対策の徹底をお願いします。

アフリカ豚コレラの発生拡大状況（2007年～）



写真出典：USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center



アフリカ豚コレラの症状

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱（40～42℃）、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

＜夏休み期間は、農林水産省動物検疫所の水際検疫を徹底中＞

～家畜に異常を認めたら、直ちに当所に連絡願います～

京都府南丹家畜保健衛生所 TEL：0771-42-3308（夜間・休日も転送機能で連絡可能）